

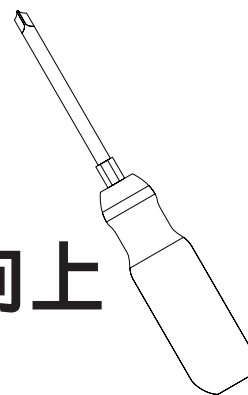
特集

ブログのカスタマイズ

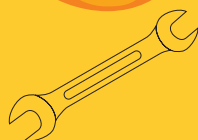
秘 必勝法



ここまでやれば 機能向上でアクセス向上



Part 1



ブログカスタマイズ道入門

ブログのカスタマイズは、楽しいだけでなく、サイトにさまざまな効果をもたらす。その効果をまず理解しよう。また、各種ブログツール／サービスでカスタマイズするための基本的な操作も解説する。

カスタマイズの効果 / Movable Type、ココログ、
ブログ人、livedoor blog、JUGEMでのカスタマイズのやり方 ➡76ページ

Part 2



サイドバーのカスタマイズテクニック

ブログで定番のサイドバーは、ブログのメインコンテンツとは別にサイトをにぎやかに、便利にできる場所だ。簡単に使えるサービスやスクリプトを使ってサイドバーを充実させるテクニックを紹介する。

他サイトのRSSを簡単に貼り付け / 投票システム /
最近投稿した写真だけを一覧 / 兎が勝手に記事を書く? / アナログ時計 / ブチ掲示板 / クリッピングなど ➡82ページ

Part 3



ブログ本体のカスタマイズテクニック

カスタマイズはサイドバーだけではない。ブログの記事部分やブログ全体に対してちょっと手を加えるだけで、一味違った便利なブログサイトにできる。サイドバー以外で使えるテクニックを紹介する。

携帯電話対応 / へえ / ふうんボタン / 似た内容の記事
を表示 / スпамコメント対策 / 便利な「続きを読む」 /
ランキングに参加など ➡94ページ

text: 田中 誠 / 加藤 さこ / 小出 修平 / 増田 真樹 / 宮川 達彦 / 伊藤 直也

illust: 金子ナンペイ / 天海 誠

Part I

読者のため、そして自分のためにカスタマイズするのだ！ ブログカスタマイズ道入門



**オリジナリティーが
ブログに楽しさを
もたらす**

急激な盛り上がりを見せているブログ。さぞかし皆さんもブログライフを楽しんでいることだろう。……そうでもない？ 確かにブログが利用しやすくなった反面、三日坊主ブロガーが増えているという話もチラホラ聞こえる。

ブログのツールやサービスが増えて、だれでも手軽に始められるようになった一方で、どれも同じようなものになってしまいがち、という傾向がある。その結果、せっかく意気揚々と作ったブログも、似たようなブログ群の中に埋もれてしまって目立たず、読者も増えず、やっていてつまらない、となってしまうことも多い。そこで考えなくてはいけないのが、他のブログと差を付ける、自分だけのオリジナリティーを出すことだ。それさえできれば、ブログを格段に楽しめるようになるだろう。

では、どうやってそのオリジナリティーを発揮すればいいのか。大きく分けると以下のような方法が考えられる。

- ・他人が書いていない独自のテーマに絞り、中身で差を付ける。
- ・CSSを編集するなどして、他を圧倒するデザインを見せ付ける。
- ・無料ツールなどを使ってカスタマイズして、強く個性を打ち出す。

まず、中身についてだが、これはさすがに一言でこうすればいいというアドバイスは難しい。自分がどういう分野に精通しているのか、何に興味を持っているのか、といったことにも大きく左右されるし、それぞれの文章力も問題になる。強いて言え

ば、ムリに他人がやっていないネタを探すことに労力を費やすよりも、細かいことでもいいから自分がこだわりを持っているテーマを深く追求したほうがいいだろう。それによって思わぬ同志が集まってブログが盛り上がる、というパターンも考えられる。純粋に内容だけで他のブログと差を付けるのは難しいが、良いテーマさえ見つければ、それだけでオリジナリティーにつながるに違いない。

次にデザイン。これは、一目でオリジナリティーを出す効果があり非常に有効だ。CSSの編集に関しては、本誌でも「イケイケ Before After CSSテクニック」という記事を連載しているの、とりあえず今回はそちらを参考にしてみようとして、純粋なデザインでオリジナリティーを出す方法に関しては、説明を省かせてもらう。

そして、最後に残ったのが無料ツールなどを使ったカスタマイズ。今回の特集の目的はコレだ。

カスタマイズの方法

詳しい解説は後ほどとするとして、一般的にブログのカスタマイズは、サイドバーや本文のスペースにHTMLのタグや

JavaScriptを書き込むことで行う。サイドバーとは、ブログ本文の右側もしくは左側にある縦長のスペースで、標準ではカレンダーや過去の記事へのリンクなどが並んでいる部分のことだ。

タグやスクリプトを書き込むと言っても、多くのツールやサービスは書くべきタグやスクリプトを自動的に生成してくれるので、書き込む位置さえきちんと確認すれば上級者でなくても比較的簡単に利用できる。つまり、これらを使えば、たとえ初心者でもあつと言う間に味気なかったブログをカスタマイズできるのだ。最新ニュースの見出しを流したり、天気予報を表示させたり、BBSで議論したり、あるいはかわいいアイコンを取り付けてにぎやかにしたり、といったことが簡単にできる。

カスタマイズの方法はサーバーインストール型のブログも、「ココログ」「livedoor Blog」「ブログ人」などのブログサービスでも基本的には同じだ。ブログサービスによっては多少手順が違ったり、できることが制限されていたりする場合もある。今回の記事ではすべてのブログについて解説することはできないが、基本的な考え方は同じなので、コツさえわかればいろんなタ



Movable Typeの初期状態にとりあえず記事を1つだけ投稿した状態。シンプルな画面も悪くはないが、中身を充実させないと読者側も書く側もすぐに飽きてしまうようだ。

タイプのブログツールに 응용がきくだろう。

カスタマイズ用のツールはネット上でさまざまなものが作られていて、多くのものは無料で配布されている。その組み合わせは、とてつもない数に上るだろう。したがって、ツールの選び方次第で、自分だけのオリジナリティーあふれるカスタムブログを作ることが可能なのだ。

カスタマイズの効果

カスタマイズをすることでブログを個性的なものに改造できれば、自然と人の目に留まり、多くの人に読んでもらえるようになる可能性は高くなる。

だが、カスタマイズの効果はそれだけにとどまらず、もっと直接的な集客効果を生み出すこともできる。

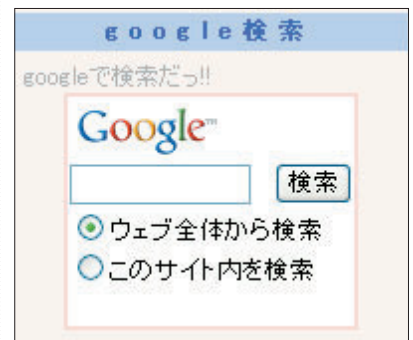
たとえば、「Myblog japan」[URL01](#) や「BlogPeople」[URL02](#) といった、ブログのポータルサイトが提供するツールを使ってカスタマイズして、記事を書いたときに更新情報を送信すれば、それらのポータルサイトのトップページで更新を告知できる。これだけでも多くの人に対して、自分のブログのアピールになる。

また、これらのポータルサイトに登録すれば、自分のお気に入りブログをリスト化してサイドバーに表示させるということも簡単にできる。こうして同じような趣味を扱うブログ同士でリンクを張り合えば、自然と読者も増えていくだろう。

RSSの活用も有効だ。RSSとは、ウェブページの概要を外部に配信するためのフォーマットを定義した規格で、ブログツールやサービスの多くがRSSに対応している。ブログでRSSを配信するようにしておけば、他のユーザーのブログでその情報を表示してもらえる可能性がある。

更新情報の送信とRSSの配信を設定しておけば、「Bulkfeeds」[URL03](#) や「FeedBack」[URL04](#) といったRSS検索エンジンを経由して、興味を持った記事を読みに来てくれることもある。さらに、読んだ人が自分のRSSリーダーに登録してくれれば、今後は更新するたびに記事を読んでくれるかもしれない。

BBSやチャット、アンケート投票などのコミュニケーションを促進するカスタマイズも重要だ。BBSやアンケートで常にタイムリーな話題を展開すれば、話題となっ



ブログの記事部分
投稿した記事が表示される部分。ここをカスタマイズする場合は、記事の情報や記事のカテゴリに関連したカスタマイズをするようにする。各記事の個別のページをカスタマイズするのでもいいだろう。

サイドバー
記事の左側や右側の、通常はカレンダー・検索・過去記事へのリンクなどが置かれている部分。記事には直接関連しない、サイト全体の情報や、便利なツールなどはここに配置する。



さまざまなツールを導入したブログの例。ページが重くなっているだけでなく、ページ自体も異常に縦長になっていて、サイドバーの下の方に入れたコンテンツまで見る人は少ないだろう。カスタマイズのしすぎに注意しながら使いやすいサイトにしていく。

「ズゴックNO.1」

URL <http://www.mucchio.com/>

て固定読者の確保につながるだろう。

カスタマイズはブログに新しい機能を追加することもできる。先ほど挙げたBBSなどの設置も、ブログを単に読者に対して記事を提供するだけのものにとどめず、読者が参加できる場を作るといった機能を提供してくれる。グーグルやアマゾンなどの検索窓を設置すれば、わざわざ検索サイトへ移動せずに検索ができるという便利さが増すことになり、これも新しく機能を追加したことになるだろう。

また、カテゴリーごとにアイコンを付けたり、月別にアーカイブを整理してバックナンバーを読みやすくしたりといったカスタマイズも読者の読みやすさを高めることにつながる。

カスタマイズをうまく使えばブログの印象も良くなり、結果的に人気が高まっていくことが期待できる。内容やデザインも大切だが、カスタマイズはブログ全体の見栄えや読みやすさを高め、間接的にデザインの向上と同じ効果が得られるのだ。

そして、何よりもカスタマイズの意義は、ブロガー自身にとってブログ作りが楽しくなることだ。いろんなツールを吟味したり、画面のバランスを考えたり、新たなツールをいち早く取り入れてみたり……。こういった作業自体は意外と楽しく感じるものなのだ。本人が楽しくなければ、当然のことながらブログは長続きしない。楽しければ、仮にアクセス数が伸び悩んでいても続けていくことができるだろう。

個性的なブログ作りをしたい人だけでなく、ブログを始めたときの新鮮味を失い

かけた人も、ぜひカスタマイズに挑戦してブログの楽しさを再確認してほしい。

カスタマイズの注意点

カスタマイズが楽しいからと言って、むやみにカスタマイズしすぎると、デザイン的にも粗悪なものになりかねないことには注意してほしい。ページ全体がゴテゴテして読みづらくなり、読みたい情報がどこにあるのかわからなくなってしまえば本末転倒だ。楽しさだけでむやみにカスタマイズしすぎると、こうした弊害が起きる可能性もあることは肝に銘じておこう。

ツールによるカスタマイズは、内容やデザインにこだわるよりも簡単にブログを個性的なものに変身させられる有効な手段だ。機能を向上させることもでき、集客効果も高められる。やりすぎには注意が必要だが、楽しみながらカスタマイズして、他のブログとはひと味もふた味も違った、自分だけのブログを作ってみよう。

URL01 <http://www.myblog.jp/>

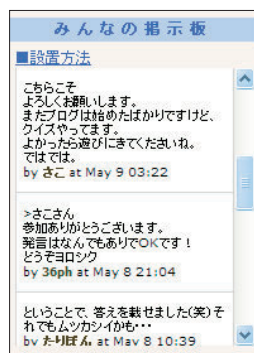
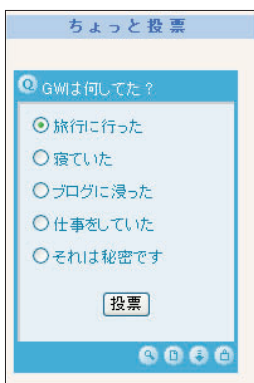
URL02 <http://www.blogpeople.net/>

URL03 <http://bulkfeeds.net/>

URL04 <http://naoya.dyndns.org/feedback/>

はてなダイアリー

はてなダイアリーでは、セキュリティ上の都合で、JavaScriptを使うテクニックは使えない。IMGなどのHTMLタグを使うテクニックなら使えるので、そういったテクニックで楽しんでほしい。





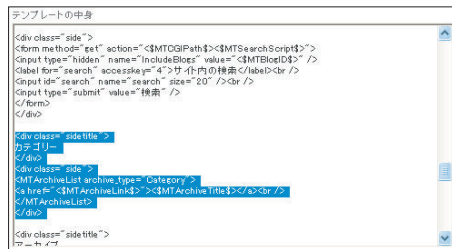
ツール/サービス別 カスタマイズの基本

ブログをカスタマイズするには、多くの場合、スクリプトなどをテンプレートに貼り付ける作業が必要になる。ここでは、ツールや各種サービスを実際に利用するときの、基本的な作業の手順を紹介する。

Movable Typeの場合

サイドバーのカスタマイズ

ここでは、カスタマイズのツールを利用する際に指定されたJavaScriptなどのコードをサイドバーに貼り付ける場合の手順を紹介する。先頭に<div class="side title">タイトル名</div>を付けると見出しを付けられる。



4 <div id="links">の範囲内で貼り付ける場所を決める。他の項目の並び順を確認しながら、挿入したい場所にスクリプトを貼り付けて「保存」をクリックする。



1 カスタマイズしたいブログを選択して、左に並ぶメニューから「テンプレートの編集」をクリックする。



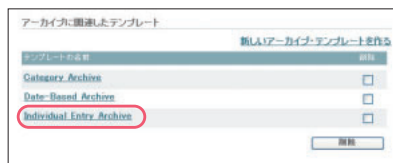
2 テンプレートの一覧が表示されるので、「インデックス・テンプレート」「Main Index」を選ぶ。



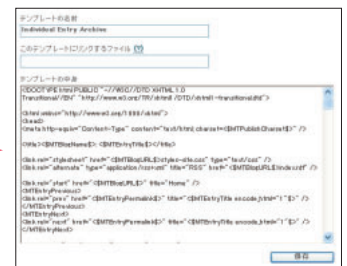
3 「テンプレートの中身」と表示されたテキストエリアから、<div id="links">というタグを探す。このタグより後ろにコードを書き込めばサイドバーに表示される。

投稿記事のカスタマイズ

上で解説したMain Indexは、サイドバーやトップページをカスタマイズするときに編集するテンプレートだ。次に、過去記事の個別記事ページの投稿部分をカスタマイズする場合の手順を紹介する。



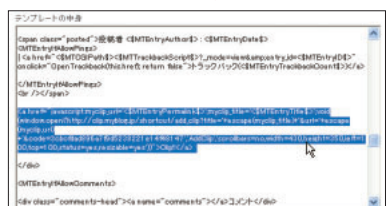
1 テンプレートの一覧から「アーカイブに関連したテンプレート」「Individual Entry archive」と選択する。



2 「テンプレートの中身」のテキストエリアをスクロールして、スクリプトを貼り付けたい場所を探します。

再構築を忘れずに！

貼り付け作業が終わっても、保存しただけではブログに反映されない。必ず再構築をしないとイケないのだ。テンプレートを編集すると、トップに「再構築」のリンクが表示されるので、これをクリックするか、左側のメニューバーから「サイトの再構築」を選択して再構築しよう。



3 上図では投稿記事の下に並ぶコメントやトラックバックの欄にMyClipの「ClipLink」を追加してみた（MyClipの詳細は92ページ）。貼り付けが終了したら「保存」をクリックする。

ブログ人 / ココログの場合

ブログ人とココログは、TypePadと同じブログサービスを元に作られている

ため、多少の用語に違いはあるものの、基本的に設定方法の手順は同じだ。ここではブログ人を中心に説明していくが、ココログ利用者も同じ要領で設定できる。貼り付ける場所は、ブログ人では「私リス

ト」、ココログでは「マイリスト」と呼ばれている。メモ帳に書き込むような感覚で手軽に作業ができるため、初心者には非常に扱いやすい。

スクリプトを貼り付ける

- 1 上部のメニュータブから「私リスト」を選択する。ココログの場合は「マイリスト」になる。
- 2 リストのタイプを「リンク」として、リストの前に貼り付けるツールの名称を入力して、「新規リストの作成（ココログでは「リストの新規作成」）をクリックする。
- 3 「管理」の画面で「項目の追加」をクリックすると、編集画面が表示される。ここの「メモ」の欄にスクリプトを貼って「保存」をクリックする。

サイドバーへの表示設定

- 1 管理画面に戻り、「設定」のタブを開いて「メモの表示」のところで「テキスト表示する」にチェックして変更を保存する。
- 2 デザインの編集画面に行き、「表示項目（ココログでは「コンテンツ」）を選択する。「サイドバーのコンテンツ」で新しく追加したコンテンツを選択して、変更を保存する。

上級者向けのサービスを利用しよう

ここで紹介したのは、初心者向けのサイドバーのカスタマイズ法だ。HTMLを直接編集したい、サイドバー以外も自由にカスタマイズしたい、といった場合には、ブログ人、ココログ共に上級者向けのサービスがあるので、そちらを利用する必要がある。有料になるが、テンプレートの編集のほかにも、複数ブログの運営などが可能になる。



ココログ プロでは、上級者向けテンプレートがあり、79ページで解説したMovable Typeと同様の手順でカスタマイズできる。

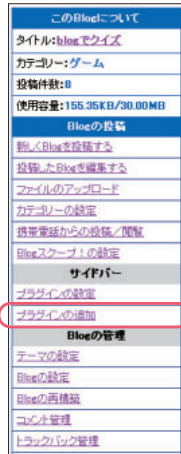
3 デザインの「並べ方」を選択する。新しく作った項目が一番下にできているので、これをマウスで任意の位置にドラッグアンドドロップする。設定が終わったら変更を保存するとサイトに反映される。



livedoor Blog の場合

livedoor Blogでは、サイドバーへの貼り付け専用の「プラグイン」という機能がある。「追加」でメモ帳にスクリプトを貼り、

「設定」でタイトルと並べ方を指定するという方法だ。では、手順を追ってみよう。



プラグインの名称	説明	操作
カレンダー	投稿をカレンダー形式で表示します。	追加する
カレンダー (日本語表示)	カレンダーを日本語で表示します。	追加する
カテゴリー別アーカイブ	カテゴリーの投稿、カテゴリーごとの投稿へのリンクを表示します。	追加する
月別アーカイブ	月ごとの投稿へのリンクを表示します。	追加する
リンク集	お気に入りサイトのリンク集を表示します。	追加する
プロフィール	自分自身のプロフィールや自己紹介を表示します。	追加する
最新記事の表示	今までの投稿へのリンクを新しく追加して表示します。	追加する
最新コメントの表示	投稿に寄せられたコメントを新しく追加して表示します。	追加する
最新トラックバックの表示	投稿に寄せられたトラックバックを新しく追加して表示します。	追加する
RSS	RSS形式のファイルを取り込み、リスト表示します。	追加する
RSS	RSS形式のファイルを取り込み、リスト表示します。	追加する
JavaScript	JavaScript形式のファイルを取り込み、リスト表示します。	追加する
メモスペース	任意のHTMLを自由に記述する事が出来ます。	追加する
検索	検索コードを入力することで好きな会社の検索機能を表示することが出来ます。	追加する



1 左側のメニューから「サイドバー」という項目の中にある「プラグインの追加」をクリックして、「メモスペース」を選択する。

2 コピーしておいたスクリプトを「本文」に貼り付ける。「フォーマット」で「変換しない」にチェックを付けてから「設定」をクリック。その後、メニューリストの「プラグインを設定」を開き、追加した項目に名前を付けて並び順を設定し、「並び替え / タイトルを変更する」ボタンをクリックする。再構築すればサイトに反映される。

JUGEM の場合

JUGEMでは、Movable Typeのカスタマイズと同じように、テンプレートに直接HTMLタグやスクリプトを貼り付ける。貼

り付ける位置は、<!--right side-->または<!--left side-->より後ろになる。



1 左側にある編集メニューから「テンプレートの編集」という項目を選択する。



2 「テンプレート変更」の「テンプレート選択」から、現在使用しているものを選び、「編集」をクリックする。

テンプレート名	プレビュー	作成日	修正日	編集	削除
cover		2004/05/07 21:57	2004/05/07 21:57		
outout		2004/05/05 04:10	2004/05/05 08:59		
elise		2004/05/04 08:29	2004/05/04 08:29		
circle		2004/04/25 17:02	2004/05/02 21:06		

3 「HTML」の中身をスクロールして、ブログのサイドバーが左側にある場合は<!--left side-->、右側にある場合は<!--right-->と書かれた場所を見つける。テンプレートによっては記述の仕方が違うので、わからない場合はカレンダーのスクリプトを探すといい。そこから任意の場所にスクリプトを貼り付けたら、「更新」をクリックする。再構築も忘れずに行おう。

Part 2

良質のコンテンツ + 便利で楽しいサイトにするのだ！ サイダーのカスタマイズテクニク

[テクニク 1]

procfeedでブログやニュースヘッドラインを貼り付けよう 他サイトの見出し一覧をいつでも最新の状態で表示

ぱ
カ
ス
タ
イ
ム



procfeed [URL](http://procfeed.net/) は、ブログのサイダーに他のブログの最新記事一覧を表示させたり、ニュースヘッドラインを表示させたりが簡単にできるようにするサービスだ (図1)。
URL <http://procfeed.net/>

procfeedを使えば、元のサイトが更新されれば、自分のところで何もしなくても最新の情報が表示されるのがメリットだ。procfeedでサイダーを充実させて、他のブログに差を付けよう。

procfeedは最新記事の取得にブログやニュースサイトのRSSフィードを利用して、RSSフィードを提供しているサイト

ならば、ブログやニュースに限らずさまざまなものを表示させられる。

procfeedを使ってヘッドラインを表示させるための手順は、とても簡単だ。特別な知識がなくてもすぐに利用できる。それではその手順を見てみよう。



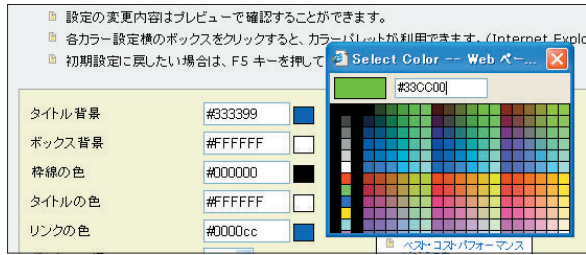
図1 procfeedを使えば簡単に他のサイトのヘッドラインを自分のブログに表示できる



1 procfeedのトップページにアクセスして、自分のサイトで表示させたいヘッドラインを選ぶ。[ヘッドラインを選択]には、百式、CNET Japan、ココログ最新情報など、50個を超えるニュースサイトや有名ブログの一覧が用意されているので、そこから選ぶことができる。一覧にないサイトのヘッドラインを表示したければ、ブログが提供しているRSSのURLを [RSS URL]に入力する。RSSのURLがわからない場合は、ブログのURLを入力すれば、多くの場合は自動的にRSSのURLを判別してくれるはずだ。図では、自分でブログのURLだけを入力した。決定したら、横の [proc!]ボタンをクリックする。



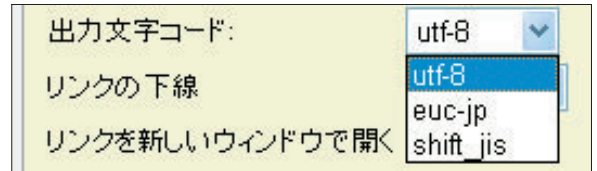
2 procfeedの設定画面に飛び、ここでデザインや大きさなどの設定をする。設定は項目を選んでいくだけなので簡単だ。フォントの幅や種類、リンクの色や枠線、最大表示件数など細かいところまで設定できる。設定結果は右に表示されたプレビューでリアルタイムに確認できるのが便利だ。



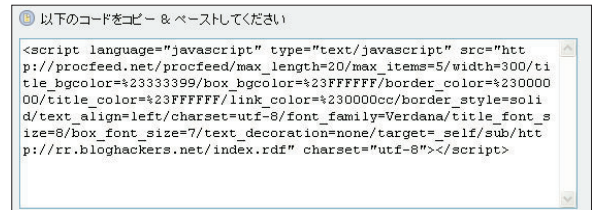
3 色の選択も手軽だ。色設定の横のボックスをクリックするとカラーパレットが表示されるので、好きな色をクリックすれば選んだ色の色コードが自動的に入力される(IEのみ)。好みの色で味付けしよう。ただし、カラーパレットから選択できる色はウェブセーフカラー(多くの環境で同じように見える色)に限定されている。それ以外の色を使いたい場合は、16進数の色コードを直接入力しよう。



6 自分のブログの管理画面で、ブログのサイドバーに位置する部分にコピーしたHTMLコードを貼り付けよう。例はMovable TypeのMain Index(トップページ)のテンプレートを編集しているところだ。サイドバーに相当する場所にコードを貼り付けてから、保存して再構築する。



4 出力文字コードの選択は忘れずにおこう。最近のブラウザならばどの文字コードでも問題ないが、Internet Explorer 5.5など一部のブラウザでは、文字化けになる場合がある。貼り付け先のブログの出力文字コードと同じ文字コードを選んでおけばOKだ。



5 プレビューを確認しながらデザインなどを調節して、気に入ったデザインができたなら、最下段にあるHTMLコードを選択してクリップボードにコピーする。

これで82ページの図1のように、ヘッドラインが表示されるようになる。ブログやニュースが更新されると、procfeedによるヘッドラインも自動で更新される。なお、procfeed側で新着チェックとキャッシュを行っているため、更新されてすぐには反映されないことがあるが、1時間も待てば更新される。

同じデザインで 違うヘッドラインを簡単に

色などのデザインは同じ設定のまま、他のヘッドライン(RSS)を貼り付けたい場合は、いちいち同じ設定をprocfeedとするのではなく、貼り付けたコードをコピーして別の場所に貼り付けて、RSSを指定する場所だけを書き換えればいい。たとえば、例に示したのは百式(100SHIKI)のヘッドラインを貼り付けるコードだが、この中の「http://www.100shiki.com/index.rdf」を他のウェブサイトのRSSのURLに書き換えればいいのだ。

```
<script language="javascript" type="text/javascript"
src="http://procfeed.net/procfeed/max_length=20/max_items=10/wid
th=200/title_bgcolor=%23ffcc66/box_bgcolor=%23ffffcc/border_colo
r=%23000000/title_color=%23000000/link_color=%230000cc/border_st
yle=solid/text_align=left/charset=utf-
8/font_family=Verdana/title_font_size=10/box_font_size=8/text_de
coration=none/target=_self/sub/http://www.100shiki.com/index.rdf
" charset="utf-8"></script>
```

貼り付けるスクリプトの最後のほうにあるURLを書き換える。前後の「/」や「」を削除しないように注意しよう。



サイドバーに棲んで成長する人工無脳 注目の脱力系サービス 「こうさぎ」スタート

人工無脳 1が好きで、「Roblog::読兎」という、人工無脳のうさぎが執筆するブログサイトを持っているんですよ。そこを訪れた人で、自分もやってみたいという声が多かったんです。僕も何かの形でうさぎを利用してもらいたかったので、「こうさぎ」のサービスを開始しました。サイドバーに棲みついてブログから学習し、ブログに勝手に投稿までしてしまう人工無脳マスコットです。サービスは無料で、登録してスクリプトを自分のサイトに貼り付けるだけで、だれでも自分だけのこうさぎを育てられます。

記事を投稿すると言っても、こうさぎは人工無脳なので、役立つ情報を紹介するような高度なことはできません。でも、設置されたブログのRSSを自動的に読み取ってそこから言葉を覚えていくので、ブログの更新頻度が高ければ高いほどこうさぎが成長します。成長するとしゃべる言葉が増えて、ユーザーの個性が反映されたおもしろいキャラクターになっていくんです。

ただ、こうさぎはブログに書かれた言葉を覚えていくだけで、見た目が成長したりはしません。というのも、こうさぎを育成ゲームにはしたくなかったんです。たまに気付いたときにクリックするくらいの存在でいいと思うんですよ。意味を持たせないところが人工無脳の楽しさなので(笑)。こうさぎが突然意外なことをしゃべったり書き込んだりという、予想できない意味不明な行動を楽しんでほしいんですよ。

さらに、最近はアクセス解析のおもしろさがわかってきた人が増えてきたので、

こうさぎにはアクセス解析の機能を付けました。ページビュー、ユーザー数、時間帯別アクセス、リンク元、検索キーワードなど、ひととおりのアクセス解析はできるようになっています。

今は 版で、こうさぎが記事を投稿できるのはMovable Typeだけです。勝手にブログにコメントを書くという機能もあるんですが、これはまだ使えません。正式版が完成したら全機能が使えるようになる予定です。他のサイトに書き込みに行ったりリトラックバックしたりという機能はありませんが、親うさぎが訪ねて来るような遊びは、いつか実現できるかもしれません。

こうさぎは登録制のサービスですが、無料だし、うちのサーバーで動くブログラムなので、ユーザーさんは何もなくてもどんどん機能が追加されていくから、気軽に楽しんでほしいですね。実用性はありませんが、愛着を持ってもらえたらうれしいです。あと、こうさぎはビジネスパートナーを募集中です(笑)。

こうさぎの使い方は次ページへ



工藤友資さん

株式会社ワークアット
コンテンツ事業部システム開発課

個人で開発したRSSディッカーのRabbit Tickerが、気が付くと会社のプロジェクトになっていた。会社にもえられた環境の中で、RSS、ブログ、人工無脳などを、個人としても楽しみながら開発を続けている。

読兎(ニュースヘッドライン)

URL <http://www.yomiusa.com/>
RT::Blog(ブログ)

URL <http://www.work-at.co.jp/rtblog/>
Roblog::読兎(人工無脳ブログ)

URL <http://roblog.yomiusa.net/>
株式会社ワークアット
URL <http://www.work-at.co.jp/>



「こうさぎ」はFlashでできていて、サイドバーなどに設置できる。サイトに関連するおすすめのページを教えてくれる機能もある。

人工無脳のうさぎがブログの記事を書くRoblog。「あれと同じものがたくさんあってもおもしろくないので、みんなが自分で楽しめるこうさぎの形にしたんです」

1 単語や会話のパターンを学習して、日本語の構文で自動的に文章を組み立ててしゃべるプログラム。“それらしい”文章を作ることのみが目的のため「人工知能」と区別してこう呼ばれる。

[テクニック 2]

自分だけの「こうさぎ」を育てよう

人工無脳、アクセス解析、しかもかわいいうさがが飼える!

徹
カ
ス
タ
イ
ズ
!
底
タ
ム



サイドバーに便利な機能をどんどん追加するのいいが、やはり魅力あるブログには、華も必要だ。遊び心のある楽しいサービスを利用してブログにアクセントを付けてみよう。

人工無脳「こうさぎ」は、ブログのサイド

バーに設置できるマスコットだ。ただし、かわいいだけではなく、サイト来訪者におすすめサイトを紹介したり、勝手に記事を投稿したりする。記事投稿の機能は現在は Movable Type でしか使えないが、マスコットとしてブログにこうさぎを飼って、

サイトの読者におすすめサイトを紹介してもらっただけならば他のブログツールやサービスでも利用できる。

では、こうさぎの設置方法を見てみよう。

画面は開発中のもののため、サービスのスタート時には多少の変更がある。

こうさぎ :: Control Panel

■ カレンダー
 2004/05 >>
 月 火 水 木 金 土 日
 1
 2 3 4 5 6 7 8
 9 10 11 12 13 14 15
 16 17 18 19 20 21 22
 23 24 25 26 27 28 29
 30 31

■ こうさぎの設定
 ここではこうさぎの設定が行えます。下記の説明に従って設定を変更して下さい。

< こうさぎの名前と背景 >

■ こうさぎの名前
 こうさぎの名前を変更します。自分のブログにつけたい名前を入力して下さい。
 こうさぎの名前

■ こうさぎの背景画像
 こうさぎの背景画像を変更します。背景画像にしたい画像のURLを絶対パスで指定して下さい。
 背景画像のURL

< こうさぎの設置設定 >

■ Blog の URL
 こうさぎを貼り付けるBlogのURLを指定します。貼り付けたいBlogのURLを指定して下さい。
 BlogのURL

■ Blog の RSS
 こうさぎが貼り付けるBlogのRSSを指定します。こうさぎはこのRSSを読んで言葉を覚えていきますので間違えないようして下さい。
 BlogのRSS

■ Blogのmt-xmlrpc.cgiのURL
 こうさぎが貼り付けるMTのmt-xmlrpc.cgiのURLを指定します。

■ アクセスログ
 * ログ
 * 日毎のアクセス
 * リンク元の統計
 * リンク元URL
 * リンク元ドメイン
 * 検索エンジン
 * 検索ワード

■ OS / ブラウザ
 * OS
 * ブラウザ

■ ログダウンロード
 * 過去1ヶ月分のログをダウンロードする

■ こうさぎ 設定
 * Control Panel

■ コード生成
 設定を反映したコードを表示します。下記のコードをコピーしてBlogの表示したい場所に貼り付けてください。

```
<script language="JavaScript" type="text/javascript"
src="http://cousagi.yomiusa.net/testblog.js"></script>
```

2 設定リストの下にある生成コードの欄に設定が反映されたコードが表示されるので、ブログのテンプレートで、サイドバーの表示位置にこのコードを貼り付ければ設置完了だ。
 こうさぎに投稿させるためには、複数のユーザーによる記事投稿が許可されている必要がある。新しくリリースされた Movable Type 3.0 のフリー版では、記事を投稿するユーザーは1人しか作れないので、有料版のライセンスを購入するか、自分のユーザー名を使うことになるだろう。



1 まずは登録と設定をするために、ブラウザでこうさぎのサイトにアクセスする。
<http://cousagi.yomiusa.net/>
 トップページで新規登録のボタンをクリックしてユーザー登録をする。登録が済んだら、ユーザーIDとパスワードでログインして、こうさぎの設定をする。管理画面の左メニューにある Control Panel をクリックしよう。
 [こうさぎの設定] では、こうさぎに名前を付けたり、背景画像を設定したりできる。
 [こうさぎの設置設定] では、設置するサイトのURL、こうさぎが言葉を覚える元となるRSSのURLを設定する。
 こうさぎがブログに記事を投稿するためには、ここで Movable Type の mt-xmlrpc.cgi のURLと、こうさぎ用のMTユーザーIDやパスワード、ブログの文字コードなどを入力する必要がある。さらに「こうさぎの投稿設定」で「許可」を選択する。書き込みの頻度やこうさぎがコメントを投稿するかなども設定できる。
 すべての設定に対して入力を終えたら「登録 / 変更」ボタンをクリックする。

May 06, 2004

■ スキンテスト機能!
 やりますよ! スキン、お待ちしています! 詳細はこちら ->

Posted by cousagi : 06:49 PM Comments (2)

■ こうさぎにテストさせてみた
 ぐちゃぐちゃのこのサイトのコントロール
 何に大人気な新着
 おろこエンタメの情報が
 「おはよう」
 のみ、
 数分間ウェブサービスの役に立たない(一歩で変わることもない)...

Posted by kudo : 05:45 PM Comments (1)

■ にんじん大好き
 うま
 Posted by cousagi : 05:13 PM Comments (0)

■ 検索
 検索ワード

3 「こうさぎ」をブログに設置したところ。一番下の「にんじん大好き」というタイトルの記事が、こうさぎが勝手に投稿したものだ。こうさぎが言葉を覚えれば、もっと長い文章を書くようになる。

こうさぎのアクセス解析で表示できる項目

その日のアクセス状況	ページビュー	ページが表示された回数を表示
	ユニークユーザー	ページを訪れたユーザーの数を表示
アクセス解析	時間別アクセス	時間帯ごとのアクセス数を表示
	リンク元URL	どのページのリンクをたどって来たかを多い順に表示
	リンク元ドメイン	リンクをたどって来たリンク元のドメインを多い順に表示
	検索エンジン	サイトを見つけるのに使われた検索エンジンを多い順に表示
	検索ワード	サイトを見つけるのに検索エンジンで使われた検索キーワードを多い順に表示

4 アクセス解析は、こうさぎの管理画面にログインして使う。管理画面の左側にあるメニューから表示したいアクセス解析のメニューを選べると、選択した項目が表示される。選択できる項目は表のとおりだ。さらに加工前の生ログが1か月分保存されているので、ダウンロードして他のアクセス解析ツールで詳細に解析することも可能だ。

[テクニック 3]

Petit Poll SEで投票機能を追加しよう

サイトの読者の考えていることを知る

プログラムを
アップロード
するサーバが
必要

徹カ
ス底
スタ
!ム



ブログに即した投票をすれば、読者の意見を聞いてアクセスアップに利用できるし、読者も「参加している」感を味わえる。簡単に設置できる投票サービスもある

が、ここでは複数の投票を管理できる高性能なCGIのPetit Poll SEを使って、サイドバーに投票機能を設置してみる(図1)。少しだけ設定してサーバーにアップロード

すれば、あとはブラウザから投票の管理ができるので非常に便利だ。投票数が増えれば増えるほどブログが楽しくなるはずだ。



図1 投票を設置すると、さらに読者とのコミュニケーションが促進される

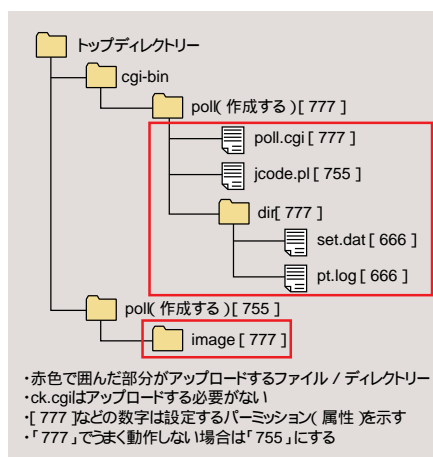


図2
サーバー上の
設置イメージ

1 まず、CGIスクリプトをダウンロードして解凍する。CGI設置に関するQ&Aもこのページにあるので、うまくいかない場合は参照してみるといいだろう。

URL <http://paxs.hp.infoseek.co.jp/9tst4/poll/ppse.html>

2 解凍したファイルの中にあるpoll.cgiというファイルを秀丸などのテキストエディタで開いて、環境に合わせて設定を変更する。ここでは図2のような構成でサーバー上に配置するとする。

- 1行目 `#!/usr/local/bin/perl`
Perlへのパスを設定する。わからない場合はサーバー管理者に問い合わせよう。
- 37行目 `$fpath = "http://~/poll/poll.cgi";`
サーバーにアップロードした状態のpoll.cgiのURLを「http://」から記述する。
例 `$fpath = "http://サーバー名/cgi-bin/poll/poll.cgi";`
- 41行目 `$ldir = "./dir/";`
ログファイルを保存する場所を記述する。通常はそのままでもいい。
- 45行目 `$idir = "http://~/poll/image/";`
画像の置き場所のURLを「http://」から記述する。ここでは、解凍した中にあるimageディレクトリを別の場所に置くことにする。
例 `$idir = "http://サーバー名/poll/image/";`

3 編集が終わったら、poll.cgiを保存してから、ファイルをサーバーにアップロードする。ck.cgiファイルは旧バージョンからの移行CGIなので今回は必要ない。ここでは、図2のように、cgi-binの下にpollというディレクトリを作ってCGI関連のファイルを置き、imageディレクトリだけはトップディレクトリの下にpollというディレクトリを作って配置する。アップロードが終わったら、サーバー上のファイルにパーミッション(属性)を設定する(図2を参照)。

5 ログインが完了すると、「投票管理画面」が表示される(図3)。まずこの画面下部の「設定変更」ボタンを押して「管理パスワード」に新しいパスワードを入力してから「変更を反映する」ボタンをクリックしてパスワードを変更しておこう。この画面では、タイトルや投票フォームの文字色などさまざまな設定ができるので、試してみるといいだろう。

4 アップロードが完了したら、ブラウザでpoll.cgiのURLにアクセスしてみる。

`http://サーバー名/cgi-bin/poll/poll.cgi`
「管理パスワード認証画面」が表示されれば、設定はほぼ完了だ。初期パスワード「0123」を入力して、「認証」ボタンを押してログインしよう。ここからは、ウェブのインターフェイスで設定を行う。

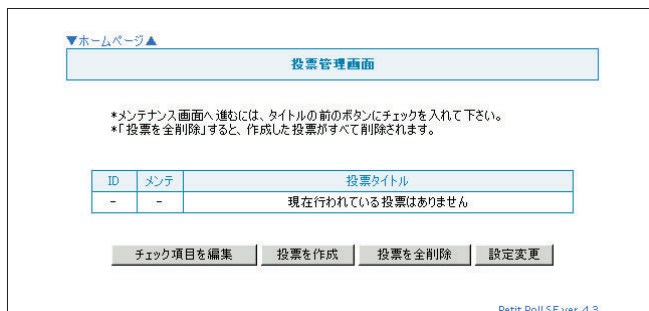


図3 この画面が管理画面の基本。投票の管理やスクリプト全体の設定ができる

▼ホームページへ戻る

新着記事作成フォーム

※記事は各記事ごとに区分されます。
 ※フリールは記事群を越えたりしない方向に移動されます。
 ※記事の登録時にフリール内に一語一文の修正はできません。

新着内容	何から書くのかtitle欄は？ movable text blossom diary nucleus selected text
選択部	・選択部1/2内から一つずつ記入していただく(必ず其部分1番の数字) ・選択部は縦横ひたしで上書きしてください
結果確認	<input type="checkbox"/> 本記事確認不可 <input type="checkbox"/> 可いつでも可
コメント取得	<input type="checkbox"/> 本記事使用 <input type="checkbox"/> 任意 <input type="checkbox"/> 必須
コメント取得部	選択部一つずつで 確定まで (半角数字、000本記入から100確定まで、縦横定時制の区別)
連日記事更新有無	<input type="checkbox"/> 本記事使用 <input type="checkbox"/> 無使用
連日記事更新時間	<input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 分 <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 日 (00/本角数字、000本記入から一人一人一、縦横定時制の区別)
記事更新	<input type="checkbox"/> 日 (半角数字、000本記入から無制限、縦横定時制の区別)
記事更新部	<input type="checkbox"/> 日 (半角数字、000本記入から無制限、縦横定時制の区別)

戻る 記事の更新を確認する

```
<!-- Perl Path disclosure DTD -->  
<SCRIPT> <?xml version='1.0' ?>  
  
function OpenWin() {  
    var id = document.pollster.id.value;  
    var path = "  
  
for (var i=0; i < document.pollster.length; i++) {  
    if (document.pollster[i].checked) {  
        url += document.pollster[i].value + "&"
```

6 パスワードの変更が完了したら、「投票管理画面」に戻り、投票を作成する。[投票を作成] ボタンを押すと、「新規投票作成フォーム」が表示される(左図)。[質問内容]には質問文を、[選択肢]には選択肢を1行1項目で入力する。連続投票の禁止や、選択肢以外のコメントを受け付ける機能も設定できる。設定した[この内容で確認する] ボタンを押す。

7 「新規投票作成確認画面」が表示されて、実際の投票フォームのイメージが表示される(右図)。問題がなければ[この内容で作成する]ボタンを押す。

▼ホームページへ

新着記事作成確認画面

＊下記の内容でよろしければ、「この内容で作成する」ボタンを押してください。
 ＊内容に訂正等あれば、異なるボタンを押してください。
 ＊作成後に閲覧、通知等の内容を入力することもできます。
 ＊設定、フォームデザインは設置後も自由に変更することができます。

記事状況	進行中	開始日	04/05/09	終了日	換期日
標準設置例	未設定	コメント取得	未使用	コメント連携	未設定
通知停止期間	未設定	結果閲覧	いつでも可	コメント閲覧	誰でも可
結果表示	小窓を開く				

戻る

この内容で作成する

9 投票の設定を変更する場合は、投票管理画面で、変更したい投票を選んで、チェック項目を編集する。設定を変更したら、[ソースを表示する]をクリックすると新しいHTMLソースが表示されるので、ページに貼り付け直す必要がある。

[テクニク 4]

パイポリーターで電光掲示板風にRSSを表示しよう スペースをとらずに簡単にRSSを貼り付ける

「パイプリーダー」は、電光掲示板風にRSSを表示してくれる無料のサービスで、小さなスペースで設置できるのが特徴だ(図1)。FLASHで動作するので、サーバーには負荷が掛からず、ほとんどのブラウザで利用できるはずだ。

1 パイポリリーダーのサイト **URL** でユーザー登録をする。左メニューの「お申し込み」をクリックして、好きなログインIDとパスワードを指定して、自分のメールアドレスを入力すれば完了だ。

URL <http://www.paipo.cc/>

2 申し込んだログインIDとパスワードでサイトにログインして、画面上部の「Feed管理」を選んで、表示したいRSSフィードを設定する(図2)。URLを指定する場合は、ページのURLではなくRSSファイルのURLを指定する必要がある。

3 画面上部の「**ティッカー設置**」を選択して、使いたいリーダーのデザインを選ぶ。ビッグバンer風のものや、サイドバーに適したサイズのものなど7種類ある。使いたいデザインの下にあるHTMLコードを自分のブログのテンプレートに貼り付ければ完了だ。



図1 サイドバーにジャストフィットサイズのRSSティッカー。記事のタイトルが1つずつ表示される。複数のRSSフィードを指定した場合は、順次表示されていく。クリックすればその記事のページがブラウザで表示される。



図2 表示するコンテンツの指定は3種類。「URLによる追加(RDFファイル)」、RSS検索サイト「Feedback **URL**」の結果フィード、あらかじめ指定されたITニュースサイトの選択だ。複数のRSSフィードを指定することも可能。

URL <http://naoya.dyndns.org/feedback/>

[テクニック 5]

モブログ写真をピックアップ表示しよう

過去に投稿した写真をサイドバーに一覧表示

プログラムを
アップロード
するサーバが
必要

ば
カ
ッ
ス
チ
タ
リ
ム



携帯電話からモブログした写真は、時間が経つと他のエントリーに埋もれてしまう。そこで、MTCollectというMT用プラグインで、「Moblog」カテゴリの画像だけを表示してみよう。MTCollectは特定のタグの情報を抜き出すものなので、たとえばaタグのhrefの値を抜き出してリンク先の一覧を作るなどできる。

1 まず、MTCollectの作者のページ <http://www.staggeration.com/mtplugins/Collect> から「Collect」の「Download」をクリックしてファイルをダウンロードする。

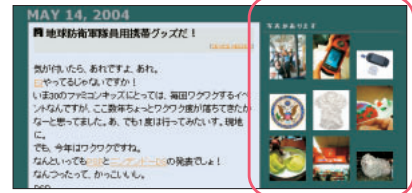
<http://www.staggeration.com/mtplugins/Collect>

2 解凍すると、ファイルが2つ出てくるので、Collect.plだけをサーバーのMTプラグインのディレクトリ（MTのディレクトリにある「plugins」）にアップロードして、パーミッションを「755」に設定する。これでインストールは完了だ。

3 MTのテンプレートを編集して、写真を表示したい部分に下記のタグを入力する。タグは半角アルファベットで記入すること。エントリーのタイトルも表示したい場合は、<\$MTEnterTitle\$>というタグを写真の横などの表示したい場所に挿入するといだろう。

MT以外のツールやサービスを使っている場合は、モブログサービスのmoblo <http://moblo.jp/> を使うと、最新の写真を1つ表示するJavaScriptを利用できる。

<http://moblo.jp/>



表示する横幅を決まった値にすれば、複数の画像をきれいに並べられる。ページに合った並べ方を見つけよう。

```
<h3 class="sidetitle">写真があります</h3>
<div class="side">
  <MTEnter category="moblog" lastn="12"> <MTCollect tags="img">
  <MTCollectThis><$MTEnterBody$><$MTEnterMore$></MTCollectThis>
  <MTIfCollected>
  <MTCollected tags="img" lastn="12"> <a href="<$MTEnterLink$>">
  " alt="<$MTCollectedAttr attr="alt"$>"
  width="66" style="margin:5px" border=" 0 "/></a></MTCollected>
  <MTElse>No Moblog Photos</MTElse>
  </MTIfCollected></MTCollect>
</MTEnter>
</div>
```

ここで抽出したいカテゴリと、対象となるエントリー件数を指定

実際に画像を表示したい件数を指定する

該当する画像がない場合に表示される

画像の横幅を指定する、サイドメニューに表示するので66ピクセルにした

[テクニック 6]

月別アーカイブをプルダウンメニューにしよう

スペースをとる過去ログリンクをすっきりとまとめる

ち
カ
よ
ス
ッ
タ
ム



ブログを書き続けて数か月が経つと、過去何か月までリンクとして表示しようかと考え込んでしまうことがある。5か月にしようか、1年間にしようか、それとも3か月……。こんなときにスッキリ表示させるには、ドロップダウンリストにするのがいい。

MTならば、「Main Index」などの月別の

アーカイブを表示している部分をコード1のように書き換えて再構築すれば完成だ。JavaScriptのコードの部分はすべて半角アルファベットで記入すること。

カテゴリのアーカイブでもコード2のようにすれば、同様の表示にできる。



コード1 月別アーカイブのドロップダウンリスト化

```
<select name="archive"
onchange="javascript:if
(this.options[this.selectedIndex].value != '') {
location.href =
this.options[this.selectedIndex].value;}">
<option value="">月別ログ</option>
<$MTArchiveList archive_type="Monthly" lastn="12">
<option value="<$MTArchiveLink$>"><$MTArchiveTitle$>
(<$MTArchiveCount$>) </option>
</MTArchiveList>
</select>
```

月別アーカイブを12か月分表示させる指定

コード2 カテゴリアーカイブのドロップダウンリスト化

```
<select name="category"
onchange="javascript:if
(this.options[this.selectedIndex].value != '') {
location.href =
this.options[this.selectedIndex].value;}">
<option value="">カテゴリ</option>
<MTCategories>
<option value="<$MTCategoryArchiveLink$>"
><$MTCategoryLabel$> (<$MTCategoryCount$>) </option>
</MTCategories>
</select>
```

[テクニック7]

Petit-BでサイドバーにBBSを付けよう 読者とのコミュニケーションを促進する

プログラムを
アップロード
するサーバが
必要

徹カ
ス底
スタ
！ム



サイドバーにBBSを設置できる無料のスクリプト「プチビー(Petit-B)」は、PHPで動作するので、サーバでPHPが使える必要がある。

1 カムカムのサイト [URL](http://mitene.tv/comcom/petit.html) にある「プチビー」ダウンロードのページからファイルをダウンロードする。プチビー-MXと書かれていたりminiBBSという名前だったりしてちょっと迷うが「ダウンロードはこちらBBSファイルダウンロード」と書かれたリンクの先にあるp-bbs.zipという名前のファイルがそれだ。

URL <http://mitene.tv/comcom/petit.html>

2 ダウンロードしたファイルを解凍したらp-bbsというフォルダーができる。その中にあるbbs-ini.phpというファイルを秀丸などのエディターなどで開いて「管理者パスワード」だけ変更する。ほかの部分はそのままにしておく。

3 変更したファイルを保存して、p-bbsフォルダーをまるごとサーバにアップロードしよう。ここではcgi-binディレクトリーにアップロードするとする。phpやcssの拡張子のファイルはアスキーモードで、画像ファイルはバイナリーモードでアップロードする。サーバ上ではp-bbsというフォルダー名を変えてもいい。

4 アップロードが済んだら、書き込みデータが保存されるファイルbbs.datのパーミッションを666に指定する。また、アップロードしたフォルダーのパーミッションも755にしておこう。次のURLにアクセスしてBBSの画面が表示されればインストールは完了だ。
<http://サーバ名/cgi-bin/p-bbs/a.php>



5 ブログへの設置は、iframeを使う。ブログのテンプレートの中で設置したい場所に、次のように入力しよう(すべて1行で書く)。「width=」の後の数字を変えれば幅を、「height=」の後の数字を変えれば高さを自由に換えられるので、レイアウトに収まるように設定しよう。その際には、数字の前後の「」を消してしまわないように注意しよう。

```
<iframe src="http://サーバ名/cgi-bin/p-bbs/a.php"
name="BBS_window" width="195" height="350"
scrolling="auto" frameborder="0" alt=""></iframe>
```



6 掲示板への書き込み「Please POST」をクリックして行う。書き込み用のウィンドウが新しく開く。

BBS

Name

maskin

Mail

ask-maskin@metamix.com

Site

http://www.metamix.com/

Message

サイドバーに掲示板を設置してみました。
 自分のサイトに掲示板を設置するなんて生まれて初めてかも。

Post

7 テスト用の「うまく行きました!」という投稿が最初から入っているので、削除しておこう。管理画面のkanri.phpにアクセスする。最初に設定したパスワードでログインしよう。
<http://サーバ名/cgi-bin/p-bbs/kanri.php>

ひとことBBS 管理ページ							
No.	名前	日付	メッセージ	mail	site	IP	取消
1	うまく行きました!			mail	site		Delete

8 1番目の投稿の右側にあり「Delete」ボタンをクリックして削除する。

9 うまく行くことを確認したら、もう一度bbs-ini.phpをエディターで開いて、好きな設定に変更しよう。設定項目の解説がファイルの中に書かれているので、それを参考にしながら変更するとい。設定を変更したら、ファイルを再度アップロードするのを忘れないようにしよう。

[テクニック 8]

BlogPeopleのリンクリストを設置しよう ブックマーク代わりのリストは更新チェックもしてくれる

ち
カ
よ
ス
ッ
タ
ム



サイドバーにリンク集を付けるサービスのBlogPeopleを設置してみよう。登録すれば、お気に入りサイトのリストを表示させるだけでなく、更新されたサイトには自動的にマークを付けられる。また、サイト

をリストに追加するとリンクしたことが相手に伝わるので、相互リンクの依頼をしなくても相手からもリンクしてもらえるかもしれない。さらに、自分の記事を更新すると内容がBlogPeopleのトップページに表示さ

れるので集客効果もある。

同様のサービスにMyBlogListもある。使い方でできることに大きな違いはないので、両方試してみるといいだろう。

URL <http://list.myblog.jp/>



1 まずBlogPeopleに登録する。トップページの「無料会員登録はこちらへ」を選択して、メールアドレスやパスワードなどの個人情報を入力する。登録確認メールが届くので、メールに記述されたURLにアクセスすると登録完了だ。

URL <http://www.blogpeople.net/>

2 設定したメールアドレスとパスワードでBlogPeopleのページにログインし、[設定] で自分のサイトのURL、サイトのタイトルなどの情報を入力して、リストの形式や表示数などを設定する。次にページ上部の[コード生成]をクリックして、取得する形式を「JavaScript」に、エンコーディングの種類を「自動選択」にする。[生成] ボタンをクリックするとコードが生成されるので、コードをコピーして、自分のブログのテンプレートの表示させたい場所に貼り付ければ完成だ。BlogPeopleのサイトにログインして、リンクの追加 からサイトを登録していこう。便利なブックマークレットや更新の通知方法など、BlogPeopleを活用する情報がサイトにたくさんあるので見ておこう。



interview

便利なツールやサービスを提供する人たち

BlogPeopleは、ブログ同士の 出会いをサポートするツール

1年半ほど前に、一緒に運営しているアイビーコミュニケーションズの方などと試験的にブログを立ち上げてみました。その中で、自分たちが何を欲しいのかと考えたときに、新しいブログを発掘したいという意見が多かったんですよ。そこから開発されたのがBlogPeopleです。お互いにリンクし合って、コミュニケーションを提供しようというのが目的です。

BlogPeopleサイトのトップページには、登録者のサイトのリンクがいろんな切り口でランキング表示されています。ランキングで人気の高いサイトには、金色や銀色の特別なバナーを提供しています。人気ランキングだけでなく、更新頻度の高いサイトも紹介して

いますし、ランキングとは別に、毎日抽選で1サイト選んでトップページに表示される「ランダムピックアップ」もあります。これに選ばれたサイトには赤いバナーが表示されるので、「バナーの色が変わった」と喜びの声を投稿する人も多いですね。そのほかにも、その日が誕生日の人のサイトを紹介するなどして、少しでも多くのサイトを紹介できるようにしています。



柳澤安慶さん

BlogPeopleの運営元
株式会社ファンコミュニケーションズ
代表取締役社長



ランダムピックアップで選ばれるには、BlogPeopleにログインして、設定 タブで設定項目14番の「ランダムピックアップBLOGサイト」を利用する を選択しておく。15番の「BlogPeople Bx(Birthday Blog)」へ参加する を選んで誕生日を登録すると、誕生日当日はBlogPeopleのトップページにサイトが紹介される。

[テクニック 9]

RSSTIMESでブログを書く頻度を表示しよう サーバー環境に関係なく使えるBLOGTIMES

ば
か
っ
す
ち
た
り
ム



ブログを更新した時間をバーコードのようにプロットしていくBLOGTIMES^{URL01}というMovable Typeの人気プラグインがある。ただ更新時間が記録されているだけの画像だが、なんとなくカッコいいだけでなく、ブログの更新が頻繁な時間帯がわかるというメリットもあった。ただ、Perlの標準ではないライブラリーが必要なため、使えないユーザーも多かった。

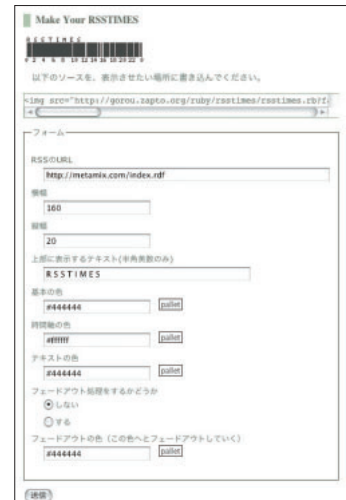
URL01 <http://nilesh.org/mt/blogtimes/>

そこでオススメなのが誰でも使える「RSSTIMES」^{URL02}。BLOGTIMESと同様にブログの更新頻度をバーコード風にプロットする無料のASPサービスで、サーバーに特別な設定をする必要がなく、サイトから申し込みで手軽に利用できる。

URL02 <http://gorou.zapto.org/ruby/rsstimes/>



RSSTIMESのコード作成はとても簡単だ。サイトの「Make Your RSSTIMES」というフォームに、自分のサイトのRSSフィードのURLを入力して、サイズや色を指定すれば完了だ。ブログのURLではなくRSSのURLを入力する必要があるのに注意してほしい。生成されたコードをブログのテンプレートに貼り付ければ完成だ。タグはJavaScriptではなくIMGタグなので、はてなダイアリーのユーザーでも使える。サイズは自由に指定できるので、サイ



ドバーに収めたり、ロゴ下のグローバルメニューにずらっと広げたりできるし、色や表示する文字列の指定も可能だ。

[テクニック 10]

お天気ステッカーで天気予報を表示しよう 地域を指定して明日の天気を表示

ば
か
っ
す
ち
た
り
ム



気象サービスが提供する「お天気ステッカー」は、日本国内各都市の天気が記されたバナーを受け取れるASPサービスで、今は無料で使える。提供される情報は「天気予報の対象地点」「天気予報」「最高 / 最低気温」で、情報は1日4回更新される。

URL <http://www.tenki-pal.com/parts/sticker/>

ステッカーの取得はサイト内の「お天気ステッカー登録用フォーム」から1分足らずでできる。まずフォームに名前とメールアドレス、そしてステッカーを掲載するURLを入力して送信ボタンを押せば、まもなく「お天気ステッカー利用登録」というタイトルの確認メールが届く。

メールの本文には、日本の主要都市の

お天気ステッカーのHTMLタグが書かれている。すべて画像を表示するIMGタグとなっていて、たとえば東京ならこうだ。

```
<IMG SRC="http://www.tenki-pal.com/parts/stickerpic/tokyo.jpg"
WIDTH="90" HEIGHT="80">
```

これをそのままコピーして自分のブログのテンプレートに貼れば設置完了だ。毎日0時と6時にはその日の天気の最新情報に、12時と18時には翌日の天気の最新情報に、自動的に更新されるので、タグを貼り直す必要はない。また、画像タグなので、JavaScriptの使えないはてなダイアリーのユーザーでも使えるのがうれしい。

画像には特にリンクが張られているわけではないが、サービスを提供してくれてい

る株式会社気象サービスのページへ、感謝の気持ちを込めてリンクしておくといいたいだろう。その際、IMGタグに「border="0"」を指定するのを忘れずに。

URL <http://www.weather-service.co.jp/>



貼りすぎたりアクセスの多いページに貼ったりすると、サーバーに無意味な負荷がかかってしまうので注意しよう。

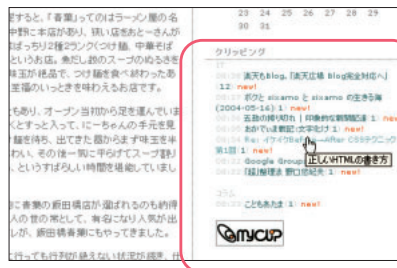
無料クリッピングサービスMyClipを設置しよう 気になる記事を自分のサイトにクリッピング

ち
カ
よ
ス
ッ
タ
ム



MyClipとは、ウェブで見つけた気になるニュースやブログの記事のURLにコメントを付けてクリッピングし、自分のサイトにリストで表示するツールだ。ブックマークするほどではないが気になる情報をクリ

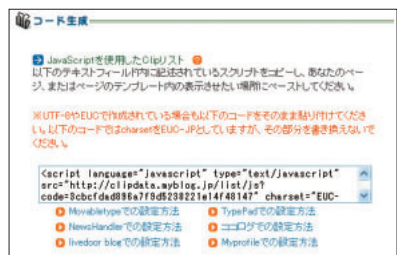
ッピングしておいて、あとからブログで記事を書いたりするのに使える。90ページで紹介したリンクリストと異なり、記事のページ単位のリンクのクリッピングで、どんどん中身を変えていく使い方になる。



1 MyClipは無料のサービスで、次のURLからだれでも利用できる。
<http://clip.myblog.jp/>
MyClipはMyblog japanのサービスなので、利用にはMyblogパスポートが必要だ。まだMyblog japanのサービスを利用したことがなければ、サイトの左側のメニューにある「無料会員登録」から会員登録をしよう。



2 MyClipの表示方法を設定する。サイトの左側のメニューから「表示設定」を選ぶ。カテゴリー、更新時間の表示、リンクにマウスカーソルを乗せたときのポップアップの内容などを決める。設定を変えるとその場でプレビューも変わるので、スタイルを確認しながら設定しよう。



3 サイトの左側のメニューから「コード生成」を選び、「JavaScriptを使用したClipリスト」に表示されているコードをクリップボードにコピーして、自分のブログのテンプレートの表示したい場所に貼り付ければ設置完了だ。まだ何もクリッピングしていないのでMyClipのロゴだけが表示されているはずだ。



5 実際にどこかのページをクリッピングしてみよう。Clipリストに入りたい記事のページをブラウザで開いた状態で、先ほど「お気に入り」に追加した「MyClipに登録」をクリックする。サイトのトップページではなく、記事の個別ページを開いた状態にしておくこと。



4 次は、クリッピングを追加するブックマークレットの設定だ。MyClipのサイトにログインして、左側のメニューから「便利なClip方法」を選ぶ。「MyClipに登録」というリンクを右クリックして、「お気に入りに登録」を選んでブックマークに入れる。警告メッセージが表示されるが「はい」をクリックする。これがクリッピング登録用のブックマークレットになる。



6 クリッピングの登録ウィンドウが、URLやタイトルが入力された状態で開く。タイトルが自動的に入らない場合もあるが、タイトルにしたい文字列を選択して反転表示してからブックマークレットを選択すると、その文字列がタイトルになる。コメントを書いたり、追加をクリックすれば、自分のサイトに設置していたMyClipにクリッピングが追加されているはずだ。気になった記事はどんどんクリッピングしていこう。クリッピングした記事は、MyClipのサイトにログインして「Clipの一覧・編集」を選べば編集したり削除したりできる。

MyClipのサイトでは、クリップ数の多い記事のランキングや、自分の記事を簡単にクリップしてもらうためのClipLinkなどの情報もあるので確認しておこう。

MyClipと同様のサービスとして、BlogPeopleのアイ・ビー(Instant Bookmarker)がある。使い方やできることに大きな違いはないので、両方試して気に入ったほうを使うといいだろう。

URL <http://www.blogpeople.net/>



interview

便利なツールやサービスを提供する人たち

MyClip はみんなで情報を共有するツール MyBlogSkin など新サービスも予定

友達のクチコミ情報を集めて、みんなで共有したい、MyClipはそんな発想から生まれました。同じ趣味の人がおもしろいと思った情報は、自分にも重要度が高い情報であることが多いですね。

ドリコムでは、ユーザーの視点を重視しています。みんなで共有して楽しんでもらえるサービスを提供するために、自社だけのサービスにとどめず、他社のサービスでも利用できるように新しいサービスを開発しています。たとえば、まもなくサービスを開始する「MyBlogSkin」では、今はツール間でスタイルシートなどの互換性はありませんが、代表的なブログツールのココログ、TypePad、JUGEM、livedoor Blogに対して、共通のスキンを提供できるようにするものです。

開始時期は未定ですが「MyShop」というサービスも予定しています。ブログユーザーが商品を選んで紹介文を書くだけで、簡単に自分の専用ページに商品広告を掲載できるサービスです。複数のアフィリエイトサービスプロバイダーと契約しているので、ユーザーは個別にアフィリエイトの契約をしなくても、MyShopから商品が購入されれば、その売上高に基づいて報酬が支払われることになります。

ドリコムでは、ブログのツールをファミコンでAボタンを押すような簡単さで使えるように心がけていて、かつ、慣れたユーザーはフルスペックで楽しめるようにも工夫しています。これからも「おもしろいことをみんなで共有」という発想で、さまざまなサービスを提供していく予定です。



内藤裕紀さん

MyClip / MyBlogListの運営元
株式会社ドリコム
代表取締役 / CEO



MyBlogSkinでは、まず60種類近くのオリジナルスキンを、ココログ、TypePad、JUGEM、livedoor Blogで使えるようになる。有名アーティストによるスキン提供も開始していく予定。

【テクニック12】

(豚)ボンジュール時計レンタルでサイトに時計を付けよう 大きさを変えてもきれいな、実際に動く壁かけ時計

ち
カ
よ
ス
ッ
タ
ム

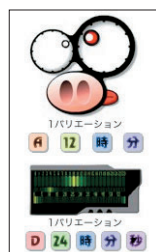


「(豚)ボンジュール時計レンタル」は、時計のFlashを設置できるサービスだ。実用性には欠けるが、美しいので使っている人も多く、筆者のオススメだ(下図左)。ただし、表示されるのはサイトのユーザーのPCに設定されている時間になる。



1 (豚)ボンジュールのサイトにアクセスして時計を選ぶ。
<http://www.butabon.com/clock.htm>
アナログタイプとデジタルタイプがある。中には変わり種もある(下図中央)。

2 好きなものを選んでクリックすると、設定画面が表示される(下図右)。「CHOOSE COLOR」のアイコンで、時計の色を選ぶ。自分のサイトの背景色を「BACKGROUND COLOR TEST」で選んで色のバランスを確認できる。



3 最下部にあるコードをコピーして、自分のブログのサイドバーのテンプレートに貼れば完了だ。「WIDTH=」と「HEIGHT=」の数値を変更すれば、時計の幅や高さを変えられる。サイズを変えても時計はきれいに表示される。

Part 3

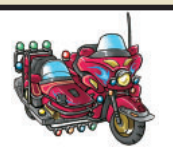
カスタマイズできるのはサイドバーだけじゃない！ ブログ本体のカスタマイズテクニック

[テクニック 13]

記事に「へえ / ふうん」ボタンを付けよう 「へえ」「ふうん」数が記録されてクリッピングサイトにも登録

プログラムを
アップロード
するサーバが
必要

徹カ
底ス
スタ
ム



自分の書いたブログの記事を読んだ読者が「へえ」や「ふうん」で評価できるボタンを付けてみよう。ishinao.netが提供する「へえ / ふうんボタンサービス」で、だれでも無料で利用できる(右図上)。

URL01 <http://mylog.ishinao.net/id/1209>

某テレビ番組のアレ風に、おもしろければ読者は「へえ」ボタンを好きな回数押し、おもしろくなければ「ふうん」ボタンを押す。その結果が、ボタンの下部に表示される仕組みだ。

さらに、へえ / ふうんボタンで評価された記事は、「blogmap」**URL02** にクリッピングされる。blogmapは、さまざまな個人サイトからリンクされているURLやAmazonの商品コードを抽出して、多くのサイトからリンクされているページや書籍などのランキングを表示するものだ。

URL02 <http://bm.ishinao.net/clip.php>

blogmapにクリップされれば、そこを経由するユーザーも獲得できる。

自分のブログにボタンを付けるには、記事のテンプレートにJavaScriptを呼び出すコードを埋め込むだけでいい。たとえば、MTの場合は[アーカイブに関連したテンプレート]のIndividual Entry Archiveの<\$MTEnterMore\$>の下あたりに、次のコードを埋め込む。

```
<script language="javascript" type="text/javascript" charset="euc-jp"
src="http://bm.ishinao.net/addbtn.php?url=<$MTEnterPermalink encode_url="1">">
</script>
```

MT以外のツールでへえ / ふうんボタンを設置する場合は、「<\$MTEnterPermalink encode_url="1">」の部分、個別記事ページのURLを指すそのツール用のタグに置き換える。URLは正しくURLエンコード(英数字以外の記号や日本語を「%20」のようなコードに置き換える処理)されたものにする。

これで、ボタンを押すとちゃんと音も鳴るへえ / ふうんボタンがページに付く。何回か押すと、一拍おいてから自動的に評価が投稿される。投稿はすぐに処理されるわけではないので、ボタンを押してからしばらくたないと数字が更新されない場合もある。また、このとき同時にblogmapにも記事がクリッピングされる(右図下)。左端の列が自分のクリップしたページだ。他のユーザーがクリップした記事や、クリップされた数の多い記事ランキング、へえ / ふうんの評価ランキングも表示される。



ishinao.netとは別で、2ちゃんねる風のへえボタン + ランキングもある。こちらのテストが好きな人は使ってみるといいだろう。各種ツールでの設置方法の解説もある。

Vote ちゃんねる(仮称)

URL <http://vote.chbox.com/>



[テクニック 14]

MT4iでサイトを携帯電話対応にしよう

Movable Typeサイトを携帯電話用に変換するCGI

プログラムを
アップロード
するサーバが
必要徹カ
ス底
スタ
!ム

ブログのページを携帯電話で表示するのは、対応しているブログサービス以外ではほぼ不可能だ。ブログを携帯からでも見られるようにして、アクセスアップを狙おう。MTでこれを簡単に実現するのが、MT4i (Movable Type for i-mode) だ。MT4iはtalk to oneself 2 URL の太鉄(たいてつ)氏による、ブログを携帯キャリア向けに変換して表示するフリーのCGIだ。

URL <http://www.hazama.nu/t2o2/>

MT4iを使うと、MTのデータベースからデータを直接読み込んで、文字コードをi-modeなどの主な携帯キャリアで一般的なShift_JISに変換して、携帯で表示可能なレイアウトにして出力してくれる。もちろん通常のブログのサイトには何も影響はない。

携帯からもコメントを受け付けられるほか、画像の表示サイズや文字色など、詳細な設定が可能になっている。

1 MT4iのページから最新バージョン(執筆時点ではバージョン1.8)のMT4iをダウンロードして、ファイルを解凍する。mt4i.cgiとmt4i_get_blog_id.cgiの2つのファイルが展開される。

URL <http://www.hazama.nu/t2o2/mt4i.shtml>

2 mt4i_get_blog_id.cgiをテキストエディターで開いて、1行目のPerlへのパスをサーバーの環境に合わせて変更する。

```
#!/usr/local/bin/perl
```

MTの文字コードをUTF-8に設定している場合は、PerlモジュールのJcode.pmが必要になる。Jcode.pmは、次のページにある[Download]リンクからダウンロードできるURL。ダウンロードした圧縮ファイルを解凍してできたファイルのうち、Jcode.pmとJcodeディレクトリーを、サーバーのMTディレクトリーの下にあるextlibディレクトリーにアップロードすればOKだ。

URL <http://search.cpan.org/~dankogai/Jcode-0.83/>

3 まずmt4i_get_blog_id.cgiだけをサーバーのMTと同じディレクトリーにアップロードする。パーミッションを777または755に設定してからmt4i_get_blog_id.cgiのURLにブラウザでアクセスする。正しく動作すれば、設置しているブログの一覧が表示されるので、携帯からアクセスしたいブログの「blog ID」をメモしておく。

4 mt4i.cgiをテキストエディターで開き、まず手順と同様に1行目のPerlのパスをサーバーの環境に合わせて設定する。

```
#!/usr/local/bin/perl
```

5 mt4i.cgiの36行目と37行目を、それぞれ次のように編集する。今回はMTと同じディレクトリーにアップロードすることになるので、my(\$MT_DIR)の行は変更しない。my \$blog_idには、手順で調べたブログのIDを設定する。

```
my($MT_DIR) = './';  
my $blog_id = "1";
```

6 編集が終わったら、mt4i.cgiをMTと同じディレクトリーにアップロードして、パーミッションを「705」に設定する。筆者の環境では「755」でも動作を確認できた。

7 携帯電話からMT4iのURLにアクセスして、正しく表示されるか確認する。

<http://サーバーの名前/MTのディレクトリー/mt4i.cgi>

8 問題なく表示されたら、再度mt4i.cgiをエディターで開いて、ファイルに書かれている解説を参考にしながら、MT4iのその他の設定を自分の好みに合わせて変更しよう。変更したファイルをアップロードし直すのを忘れないように。



welog.cync.jp

mobile ver.

すべて 選択

1. iTunesがらみ(05/06 03:33)
2. 「続きを読む」を隠したり出したり(05/06 01:09)[1]
3. サイトバーで簡易投票(05/06 01:08)
4. 月別アーカイブをプルダウンメニューに(05/06 01:03)
5. MTCollectで投稿した写真をサイトバーに(05/04 01:05)
6. MT4iで携帯対応(05/02 01:04)
7. mt-rssfeedでニュースやお気に入りのブログをチェック(04/30 09:19)
8. とりあえず、MTをもう一つ入れました(04/30 08:56)[1]

1/1

最近のコメント10件

Powered by
MT4i v1.8

[テクニック 15]

BulkfeedsのSimilarity Searchで関連ページを表示しよう 各記事の関連情報を紹介する「おとなりブログ」

徹
カ
ス
底
スタ
ム



Bulkfeedsは、ブログやニュースのRSS
フィードの検索エンジンとして有名だ。

URL <http://bulkfeeds.net/>

検索のために蓄積しているRSSの情報
を利用して、あるページの内容に関連する
他のページを検索して表示する「Similarity
Search」という機能がある。

URL <http://bulkfeeds.net/app/similar>



この機能を利用して、自分のブログ上の
各ページに直接、そのページのSimilarity
Searchの結果を表示してみよう。

1 Similarity Searchの解説ページをブラウ
ザーで開く。

URL <http://blog.bulknews.net/mt/archives/000763.html>

2 ページの上のほうにある「Similarity Feed
(BlogツールのPermalinkに埋め込む)」に
あるJavaScriptのコードを使うので、これをクリッ
プボードにコピーする。

3 ブログの個別記事ページの適当な場所に、
コピーしたコードを貼り付ける(MTの場合
は「Individual Entry Archive」)。これで、
Similarity Searchの検索結果が自動的に表示さ
れるようになる。
MT以外のツールなどを使っている場合は、
「<\$MTEntryPermalink\$>」の部分で、記事のパー
マリンク(個別記事ページ)のURLを指すそのツ
ール用のタグに置き換える。

```
<script language="JavaScript">
var url = '<$MTEntryPermalink$>';
var n = 10;
var oe = 'euc-jp';
var style = 'mt-comments';
document.write('<scr' + 'ipt language="JavaScript"
src="http://bulkfeeds.net/app/similar.js?url=' + escape(url) +
'&amp;n=' + n + '&amp;style=' + style
+ '&amp;oe=' + oe + '&'></scr' + 'ipt>');
</script>
```

4 文字化けする場合は、「var oe = 'euc-jp;」
の部分を変更して文字コードを指定する。
たとえば、UTF-8に指定する場合は次のようにす
る。

```
var oe = 'utf-8';
```

5 要約部分を表示せずに見出しだけ表示し
たい場合は、「var style =」の部分を変
更する。

```
var style = 'lite';
```

忙しいあなたの代わりに新聞読みます 2004/05/12
Vol.166 (melmalblog - 忙しいあなたの代わりに新聞読み
ます)
田中康夫の東京ベログリ日記リターンズ (Sotaの日記)
04年5月9日 「パンキシャー」/デロリンピック? (☆シバ
レイのblog☆)
だめんず・うお〜か〜 (pastime)
自らの雑誌履歴を語ってみる。(mgkillerの目が光る。)
Powered by Bulkfeeds

見出しだけを表示する「lite」モードにした場合の表示

[テクニック 16]

blog rankingでランキング上位を狙おう ランキングサイトからのトラフィックも望める

ち
カ
よ
ス
ッ
タ
ム



blog rankingは、ブログサイトをジャン
ルごとに整理して、そのサイトからblog
rankingサイトへのアクセスの数でランキ
ングを表示するサイトで、簡単な手順でラ
ンキングに参加できる。

URL <http://blog.with2.net/>

1 blog rankingのサイトの「新規登録」でカテ
ゴリーとその他の情報を指定してブログを
登録する。カテゴリーは複数選べる。

2 専用のバナーをページに貼り、指定された
自分用のURLにリンクを張る。

3 Movable Typeやココログ、ブログ人な
どの、「ping」を送れる(更新情報を送信
できる)システムならば、指定されたURLに
pingを送るようにシステムを設定しておけば、
最新の記事のタイトルなどが表示されるよう
になる。

4 サイトに貼られたバナーのクリック数が
ポイントとなってランキングが決まる。



ジャンルごとのランキング以外に、登録サイト全体のラ
ンキングも見られる。検索機能もあるので、ブログ専用
のディレクトリーサイトとしても利用できる。

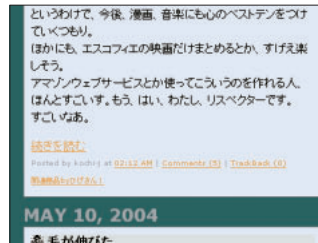
[テクニック 17]

「続きを読む」を隠したり出したりしよう トップページから移動せずに記事の全文を読めるように

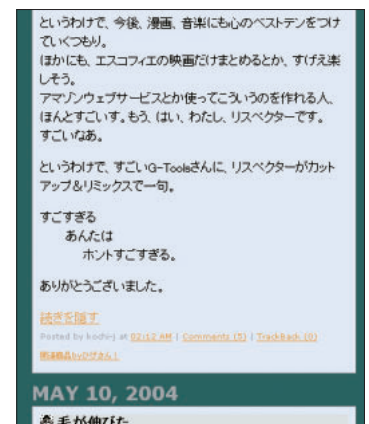
ば
か
っ
す
ち
た
り
ム



エントリーが長い場合、通常トップページでは「続きを読む」となり、クリックすると個別ページに飛ぶ。しかし、ページを移動せずに内容をすべて読めるほうが使い勝手がいいのではないだろうか。トップページで「追記」部分を隠しておいて、クリックするとその場で追記が読めるようにしよう。MTのテンプレートの「Main Index」テンプレートを編集する。



追記部分がある場合、最初は表示されずに「続きを読む」となっている。クリックすると隠されていた追記部分が表示される。「続きを読む」をクリックすると元の状態に戻る。



1 <head>のJavaScriptが書かれている「<script>」の最後に次のJavaScriptを追加する。最初に出てくる「</script>」の直前に入れるのがいいだろう。

```
function showMore(varID, varPermalink){
    varMore = ('More' + (varID));
    varBtn = ('Btn' + (varID));
    if( document.getElementById ) {
        if( document.getElementById(varMore).style.display ) {
            if(varPermalink != 0 ) {
                document.getElementById(varBtn).style.display = "none";
                document.getElementById(varMore).style.display = "block";
            } else {
                document.getElementById(varBtn).style.display = "block";
                document.getElementById(varMore).style.display = "none";
            }
        } else {
            location.href = varPermalink;
            return true;
        }
    } else {
        location.href = varPermalink;
        return true;
    }
}
```

2 「続きを読む」のリンクを表示している部分は、通常は次のようになっているはずだ。

```
<MTEntryIfExtended> <span class="extended"><a
href="<$MTEntryPermalink$>#more">Continue reading
"<$MTEntryTitle$>"</a></span><br /> </MTEntryIfExtended>
```

これを、次のように書き換える。

```
<MTEntryIfExtended>
<span class="extended" id="Btn<$MTEntryID$>" style="display:block;"><a
href="<$MTEntryPermalink$>#more"
onclick="showMore(<$MTEntryID$>,'<$MTEntryPermalink$>#more');return
false;" title="続きを読む">続きを読む</a></span>
<div id="More<$MTEntryID$>" style="display:none;"><br
/><$MTEntryMore$><br />
<span class="extended" id="Btn<$MTEntryID$>"><a
href="<$MTEntryPermalink$>#more"
onclick="showMore(<$MTEntryID$>,0);return false;" title="続きを読む">続きを読む</a></span></div>
</MTEntryIfExtended>
```

これらのコードをすべて手で入力すると間違ってしまうので、次のURLからコードをコピーして貼り付けするといいいだろう。同じものを用意してある。

URL <http://www.cync.jp/log/001087.php>

「続きを読む」の制御にJavaScriptを使っているが、サイトを訪れた人がブラウザのJavaScriptの機能をオフにしている場合は、「続きを読む」をクリックすると、標準の動作と同じくパーマリンク(記事単体のページ)に移動するようになっているので安心してほしい。

今回は「続きを読む」というテキストにリンクを付けて表示 / 非表示を切り替えたが、工夫をすればフォームのボタンで表示したり、画像で表示したりといったカスタマイズも可能だ。アニメーション GIF などを使って「この記事には続きがあるよ、読んでみようよ」と促すようなボタンにしてみるのもいいだろう。

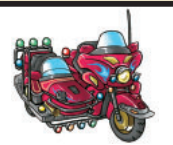
ただし、注意してほしいのはページのサイズだ。追記部分は表示されていない状態でも、最初にページを表示した時点でユーザーのブラウザには読み込まれている。追記部分が非常に長い記事がいくつもある場合は、トップページのサイズが非常に大きくなってしまつて読み込みに時間がかかってしまうかもしれない。

コメントスパムを遮断できるようにしよう

Movable Type で手間をかけずに迷惑なコメントを削除

プログラムを
アップロード
するサーバが
必要

徹カ
ス底
スタ
！ム



ブログカスタマイズ上級者向け書籍 『Blog Hacks』が6月に発売予定

Bulknewsの宮川氏と
NDO::Weblogのnaoya氏による

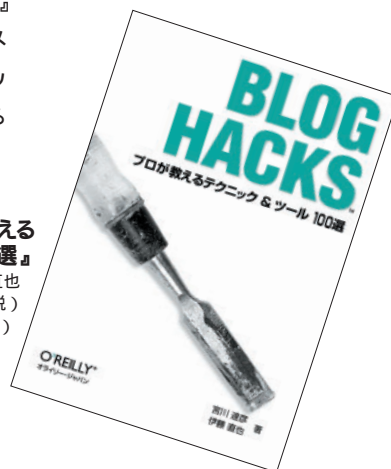
超絶技巧

高度なブログのカスタマイズテクニックを100個も収録した書籍『Blog Hacks』が、オライリー・ジャパンから6月中旬に発売される予定だ。ブログの周辺テクノロジーとして注目されているRSS、トラックバック、Ping、XML-RPC、Atomなどの技術を活用したブログのカスタマイズテクニックから、GoogleやAmazonのウェブサービスと連携するツールを作る方法まで、幅広く紹介する内容となっている。プログラミングをする開発者も、ユーザーとして使う人も、『Blog Hacks』でさらに濃いカスタマイズを楽しんでほ

しい。ここでは特別に、『Blog Hacks』に収録予定のテクニックの中から、コメントスパム対策のカスタマイズテクニックを、著者の宮川達彦氏に解説してもらった。

『Blog Hacks プロが教える テクニック&ツール100選』

著者：宮川 達彦、伊藤直也
定価：2,520円(本体2,400円+税)
ページ数：330ページ(予定)
ISBN：4-87311-174-9
発行：オライリー・ジャパン



ブログの人気が出てくると、「コメントスパム」の被害に遭うようになってくる。コメントスパムとは、バイアグラ販売サイトやオンラインカジノサイトのURLが書かれたコメントを関係のないブログに数百個も書

き込むことで、自分のサイトへのリンクを増やして、自分のサイトのページランク(検索時の表示順位)を上げようとするものだ。コメントスパムの主は、通常はGoogleの検索などを使ってページランクの高いブ

ログを探し、自動的にコメントを投稿するスクリプトを使ってそのブログにコメントを連続して書き込む。

ここでは、Movable Type 2.6用の、コメントスパム対策術をいくつか紹介する。

[対策1]mt-comments.cgi のリネーム

MTでは、コメントの投稿などを処理するのはmt-comments.cgiというスクリプトだ。たとえば、Bulknewsのサイトでは、コメント投稿用のURLは次のようになる。

<http://blog.bulknews.net/mt/mt-comments.cgi>

MTならばmt-comments.cgiというファイル名や投稿時のパラメーターは共通なので、スパムコメントを自動投稿するスクリプトでは、多くがmt-comments.cgiのフ

ァイル名を決め打ちしているようだ。そこで、コメント投稿用スクリプトの名前を変更して、自動投稿スパマーによる被害を避けよう。

1 自分のサーバーで使っている設定ファイルのmt.cfgをFTPでダウンロードして、秀丸などのエディターで開く。

2 mt.cfgの290行付近で次のように書かれている部分を探す。

```
# CommentScript mt-comments.pl
```

3 行の先頭にある「#」を削除してから、mt-comments.cgiの代わりになる名前を付ける。ここではmt-com.cgiとする。修正したら、新しいmt.cfgをサーバーのMTのディレクトリーにFTPでアップロードする。

5 サイトを再構築すれば完成だ。コメント投稿用のURLを自動的に判別するスパム送信スクリプトが作られればこの対策は効かなくなるが、執筆時点ではかなり効果があるようだ。

4 実際のファイルの名前も変えておこう。サーバーのMTのディレクトリーにあるmt-comments.cgiのファイル名をmt-com.cgiに変える。

[対策2] コメント欄のURLを ブラックリスト化する

スパムコメントに書かれたURLをブラックリストにして、1回スパムとみなしたURLが書かれたコメントは二度と投稿できないようにしてしまおう。

- 1** MTのディレクトリーの下にあるlib/MT/App/Comments.pmのファイルをエディターで開き、84行目あたりの、次の行を探す。

```
require MT::IPBanList;
```

- 2** 見つけた行の直前に、次のURLに掲載されているコードをコピーして貼り付ける。
URL <http://blog.bulknnews.net/mt/archives/000903.html>

- 3** 貼り付けたコードの3行目の「my \$blacklist=」の行を、次のように書き換えてからファイルを保存する。

```
my $blacklist = ". /blacklist.txt";
```

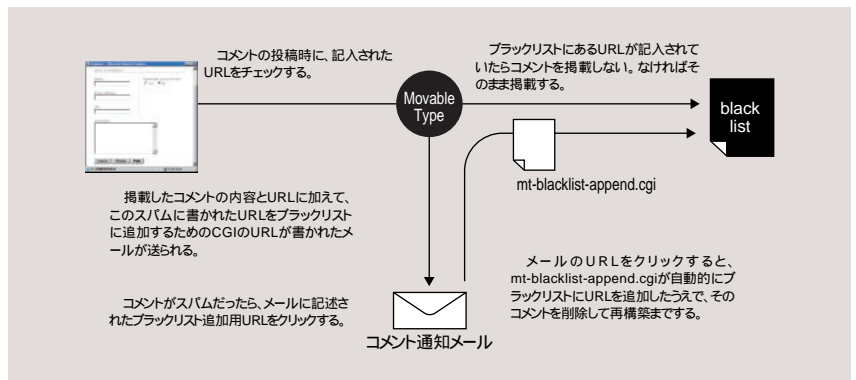
- 5** blacklist.txtをFTPでMTのディレクトリーにアップロードする。必ずアスキーモードで転送して、パーミッション(属性)を666に変更しておく。
これで、ブラックリストにあるURLが書かれたコメントは投稿できなくなる。

- 4** blacklist.txtというテキストファイルを作り、このファイルに1行1URLで、ブラックリスト化するURLを記述していく。

```
http://casino.example.com/  
http://evil.example.jp
```

[対策3] ブラックリストを簡単に 更新できるようにする

コメントスパムが多いと、ブラックリストファイルにURLをいちいち手で追加するのは面倒だ。コメントが投稿されたことを通知するメールから簡単にURLをブラックリストに登録できるように改造してみよう。このテクニックを使うには、MTの「ウェブログの設定」で「コメントが登録されたら通知する」をチェックしている必要がある。



- 1** URLとコメントIDをパラメーターにして、ブラックリストを更新するスクリプトを作る。mt-blacklist-append.cgiという名前のファイルを作り、次のURLに掲載されているコードをコピーする。
URL <http://naoya.dyndns.org/~naoya/mt/archives/001020.html>

- 2** 作ったファイルの10行目の「use lib qw(path/to/mt/lib);」と、15行目~17行目に書かれている設定項目を、次のように変更する。「my \$password = "blahblah";」の行はパスワードの指定なので、「blahblah」を好きなパスワードに書き換える。

```
use lib qw(. /lib); # 10行目  
  
my $mt_cfg = ". /mt.cfg"; #15行目  
my $blacklist = ". /blacklist.txt";  
my $password = "blahblah";
```

- 3** 作ったファイルをmt.cgiと同じディレクトリーにアップロードして、属性を777または755に設定する。

コード1 Comments.pmのメール送信部分(赤色で囲んだ部分のように編集)

```
$app->translate('URL:') . ' ' . $comment->url . "\n\n" .  
$app->translate('Comments:') . "\n\n" . $comment->text .  
"\n\n" . "Blacklist this URL?\n" . $app->base . $app->path . "mt-  
blacklist-append.cgi?password=blahblah&url=" .  
MT::Util::encode_url($comment->url) . "&id=" . $comment->id;  
MT::Mail->send(\%head, $body);
```

- 4** MTのディレクトリーの下にあるlib/MT/App/Comments.pmのファイルをエディターで開き、247行目あたりのコード1に示した行を探して、赤色で囲んだ部分のように編集する。「password=blahblah」の「blahblah」は、mt-blacklist-append.cgiに書いたパスワードと同じものにする。

- 5** コメントが投稿されると、次のようなメールが届く。スパムコメントだった場合は、末尾の「Blacklist this URL?」の下にあるURLをクリックする。mt-blacklist-append.cgiが実行されて、URLがブラックリストに登録されたうえで、コメントが削除されて再構築される。



コメント通知メールから簡単にURLをブラックリストに追加できるようになった。

[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレス R&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社**インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp